

10月25日・26日 四国ブロックにて「保護司のための SST 研修」を開催しました

【四国ブロック】 オークラホテル高松

講師：川下 ひとみ氏（SST 普及協会認定講師）、上野 博氏

参加者：29名（徳島6名・高松7名・松山9名・高知7名）

初めに、SSTの歴史や理論・実施方法等についての講義があり、続いて、全体で円の形になり体を動かしながらウォーミングアップを行いました。2グループに分かれて、これからこの研修で学

びたいこと（ほめ方、無口な人との会話の仕方などが出ました。）を交えながら自己紹介をしました。

その後は、参加者の中から希望者を募って

グループSSTを体験しました。SSTでは、練習

課題に取り組む際には、場面設定が大切です。

今回の場面設定では、

- ・テーマ（「飲み会の誘いを断る」）
- ・いつ（2、3日前に）
- ・どこで（会合の席で）
- ・だれが（先輩に）
- ・どのように（「交流することが大事」と言われ）

と決まりました。



ウォーミングアップの様子



グループSSTの様子

2日目は、前日の復習から始まり、DVDを視聴（教材「生きる力をつける支援のためにー保護司面接のためのSSTマニュアルー P50～P56）し、3人1組（保護司役・対象者役・観察者役）になり、シナリオロールプレイ（同教材 P50～P56）をを体験しました。



教材を見ながら、シナリオロールプレイを体験

続いて、それぞれが実際の面接場面で遭遇することを

テーマにロールプレイを行い、代表して1組が発表しました。その後、再びDVDを視聴（同教材 P65～P72）し、3人1組になり、問題解決技法を使って話し合いました。



「就職が思うように決まらない少年」をテーマにロールプレイの発表



問題解決技法を使って、話し合いをしている様子

コインマップについてのDVDを視聴（同教材 P10～P13）

し、実際にコインを使って体験しました。

最後に、全体で輪になり2日間を振り返り研修が終了しました。

28名の参加者が、10時間の研修を終え、講師から

SST普及協会規程初級コースの修了証書が授与されました。



コインマップを体験